

Kyoto Research Park ACTIVITY

KRP PRESS

2015.01 | Vol.140

特集 Startup Weekend Kyoto



起業体験イベント Startup Weekend Kyoto KRP地区から広がるスタートアップコミュニティ。

京都での第1回開催からこのイベントに深く関わってきたKRP地区から
スタートアップコミュニティともいえる輪が広がりつつある。世界的に起業体験イベントとして注目される中、
このイベントに関わりの深い人たちにお話を伺った。

Startup Community

イベントを支える多くの先輩起業家やスタッフ

起業体験イベントの意義に共感し、熱く楽しくイベントを支える
スタートアップコミュニティの人々。

スタートアップ ウィークエンドは、ジャッジ・メンター・スポンサー・オーガナイザーなどの協力で成り立っています。京都イベントでは、地元出身の方や京都で事業を展開している方々を中心にご協力いただいています。



J
ジャッジ
Judge



京都では、すでにスタートアップし成功を収めた起業家の方にお願ひしています。イベント最終日に、UXデザイン、MVP、顧客開拓などの観点から各チームのプレゼンを採点をします。その他、各チームへのアドバイスや懇親会などで先輩起業家としてイベント終了後も交流を図っていただいています。

M
メンター
Mentor



イベント中に、方向性で困ったり、技術的課題が発生したりした時に身近に対応していただくコーチ的な存在です。イベントでの問題解決にとどまらず、起業に対する心構えや自らの経験をお伝えいただいたり、最新の情報を提供していただくなど様々な形で参加者をサポートする存在です。

S
スポンサー
sponsor



イベント運営費をサポートいただいています。全世界のオフィシャルスポンサーの他に、ローカルスポンサーにも協賛いただいています。KRP地区入居企業である(株)フューチャースピリッツ様は第2回～第7回まで協賛いただき、直近のイベントでは6ヶ月間のサーバーの無償利用もご提供いただきました。

O
オーガナイザー
organizer



イベント開催の企画、集客からジャッジ、メンターの人選や依頼までの運営一切を行なっています。スタートアップや地域コミュニティに関心を持つメンバーがボランティアとして協力しています。参加者の食事の手配から懇親会の手配まで陰に日向にイベントを支えています。

H
主催者
host

NPO法人 Startup Weekend
理事長 李 東烈氏



実体験を通して起業の醍醐味を感じてほしい

こんにちは!スタートアップ ウィークエンドのLeeです。KRP(株)は日本では最も長いスポンサーで、いつも心から感謝しています。

スタートアップ ウィークエンドは世界中の起業家エコシステムを健全に変えていくことを使命に、まだ起業家ではないが起業家になれる人々を起業家に変える作業に専念しています。やってみて学ぶという方法論のもと実体験を積み重ねる機会のみを提供しています。



株式会社クエストラ
代表執行役CEO
今村 元一氏

思いついたら創る! 創ったら評価してもらおう!! 評価してもらったらまた新しいことを思いつく!!! たぶん「スタートアップ ウィークエンド」の素晴らしいのは、誰でもこのサイクルに「挑戦できる」ってトコなんだと思う。起業だナンダカンダは創ってから考えればイイさ。



株式会社はてな
代表取締役会長
近藤 淳也氏

アイデアを発表し、メンバーを集められた人がチームを作ることができるスタートアップ ウィークエンドは、まさに起業プロセスの体験場。優勝しなくても、参加するだけで素晴らしい経験になるイベントです!



NOTA Inc.
代表取締役
洛西 一周氏

スタートアップ ウィークエンドに参加すると、仕事観が変わります。「与えられた仕事」から、自分がやりたいことを事業(仕事)にしていく視点が身につきます。会社を選ぶのでなく、自分の事業を選ぶ3日間に!

特集

起業体験イベント「スタートアップ ウィークエンド キョート」

Startup Weekend Kyoto

KRP地区から広がるスタートアップコミュニティ



3日間のタイムテーブル

1日目	2日目	3日目
18:30 受付START	9:00 2日目開始(朝食付)	9:00 3日目開始(朝食付)
19:00 パーティー(軽食付)	9:30 MVP作成とユーザーテスト	12:00 昼食
19:15 ミニゲーム	12:00 昼食	15:00 プレゼン前のテックチェック
19:40 参加者による60秒ピッチ	14:00 チーム別にコーチング	17:00 最終プレゼン&審査発表
21:00 アイディアに投票	18:30 夕食	20:00 パーティー
21:15 チーム作りと自己紹介	22:00 2日目終了	21:00 3日目終了
22:00 1日目終了		

2014年夏に開催された第7回の優勝チームは、あなたの歌詞をなんでもメロディにのせて学習するサービス「なんメロ」に決定!

週末、金曜から日曜までの54時間で、知らない者同士が集まってアイデア創出から市場調査、最小限のビジネスモデルの作成までを行う起業体験の場「スタートアップ ウィークエンド キョート」。アメリカで生まれ、世界478都市で1000回以上開催されているイベントで、京都では東京に次いで2011年8月に初めてKRP地区で開催された。各自持ち寄ったアイデア発表から始まり、そのアイデアに賛同した者同士がハスラー・ハッカー・デザイナーの役割でチームを組み、3日間の短い期間でユーザーエクスペリエンスに沿ったサービス開発を行う。スタートアップに大切なのは、サービスの仮説検証を的確に行い、人々がほしがるものを見極めること。実際にこのイベントから世に出たサービスは数多くある。京都開催第1回からのイベントに深く関わってきたKRP地区から、スタートアップコミュニティともいえる輪が広がっている。世界的に起業体験イベントとして注目される中、イベントに関わりの深い人々にお話を伺った。

新しい価値の創造をめざし、
スタートアップをリアルに体験する54時間。



KRP STAFF EVENT REPORT



京都職人工房@KRP 活動報告会

開設から2年の活動成果を若手職人らが報告

開催日:9月17日 担当部署:産学公連携部

京都職人工房は平成24年11月に開設以来、様々な研修やワークショップ等を通じて、新たなものづくりに取り組んできた。本報告会では、7月にパリで開催された「JAPAN EXPO」の出版報告を含む6件の発表があった。また、会場にはメンバーの作品を展示し、来場者と作り手が実際の作品を見ながら交流できる場となった。



I2 Square 2014 パワーエレクトロニクス分野 技術ニーズ・技術課題説明会

パワーエレクトロニクス分野 ニーズとシーズが出会うSquare (広場)

開催日:10月27日 担当部署:産学公連携部

製品メーカーの技術ニーズに対し、ものづくり企業が技術シーズを提案するマッチング企画「I2 Square」。今年度もパワーエレクトロニクス分野で開催する。同分野の世界動向情報の発信及び製品メーカーの技術ニーズを開示。ものづくり企業の技術提案力の向上、新規事業創出を目指していく。



平成26年度「再生医療の全体像を見わたせる 分かりやすい解説講座」第1サークル

初心者でも分かりやすい再生医療講座が開講!

開催日:11月12日・13日 担当部署:開発企画部

今年度も再生医療をはじめとする医療分野への参入を狙う企業を主な対象とした解説講座が始まった。2日連続で4~5講座のサークルを3回、計14講座が予定されている。第1サークルでは再生医療とモノづくりの話、臨床応用の現状と今後の研究について、さらにレギュラトリーサイエンスの講義があった。



シニア起業教室・京女創業寺子屋を KRP町家スタジオで開催

京都銀行・京都中央信用金庫と共に

開催日:9月20日 他 担当部署:成長企業支援部

ターゲットから製品作りを考える「ヘルソナマーケティング」、投資家向け事業説明のための「エレベーターピッチ」など、すぐに役立つワークショップを中心に行った。創業に向けての個別相談の他、融資申込、市場調査、パートナー企業の紹介などの支援も行い、6名が新事業の準備を進める。



第三十四回七本松落語会スペシャル

染弥改メ三代目林家菊丸襲名披露公演

開催日:11月10日 担当部署:コンベンション部

今回は師匠の林家染丸、桂米團治、春風亭昇太らが出演。林家菊丸は「8年前からKRPで続けてきた七本松落語会是我々にとって研鑽の場。この高座で染弥から菊丸への襲名披露ができ嬉しさもひとしおです」と述べた。当日は、入居企業や公的機関、地域の方々のご協力もあり約250名の満員御礼だった。



第14回KRPワンコインランチ2.0

ジェネリック医薬品の「同等性」と「差別化」

開催日:12月10日 担当部署:産学公連携部

9号館の京都大学デザインイノベーション拠点で毎月開催する当企画。京大・入居企業からの多様な話題提供と昼休みの交流の場として、毎回約40名が集まる。今回は、東和薬品(株)の立木課長によるジェネリック医薬品の特徴・差別化の工夫、業界の現状から日常に関連する話まで、終了間際まで質疑応答で盛り上がった。

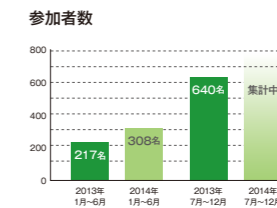
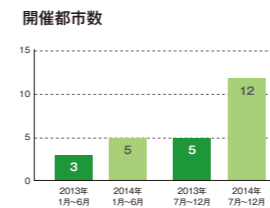


初めのメンバーと意見交換しながらアイデアを形にしていく体験は、プロセスそのものが刺激的であるだけでなく、人との出会いの場としてもまたとない機会です。イベントを通じて学生でエンジニアの三笠氏と出会い、新規にサービス事業をスタートできたサイエンス・サポーター

京都の強みは学生パワー。ユニークで斬新なアイデアから、世界を驚かせるような商品や事業が生まれるものと期待します。自身がベンチャーに向いているのか、事業化でどんな問題に直面するのかを事前に体験できる場としても活用してみてください。「オール京都」で新産業創出に取り組んでる今、当社も本イベントを通して、京都の起業を目指す若者を、これからもバックアップしていきたいと考えています。



Startup Weekend Data



2014年に入り急激に開催都市が増え、全国的に広がつつある。

Organizer

京都から世界を目指していく そんな動きをつくりたい。



京都リサーチパーク(株) KRP町家スタジオ館長 田中 裕也氏

毎回新しい出会いや事業、サービスが生まれることがとても楽しみです。継続して開催することで、学生や社会人など多くの方に参加いただき、スタートアップや起業に興味がある方々のコミュニティをつくることで京都から世界を目指す動きをつくっていけたらと思います。

澤村氏のお誘いがあり、初めてイベントに参加しました。当時、弊社は創業したばかりで、ウェブサービスを展開するために優秀なエンジニアを探していたところでした。当初イベントへの参加目的はエンジニア探しではなかったのですが、同じチームになった三笠氏の優秀さを垣間見て思わずスカウトしてしまいました。今では弊社の重要メンバーとして活躍してくれています。

スタートアップ ウィークエンド キョートには2回の参加経験があります。1度目は学生限定のイベントで学生エンジニアと知り合い、プログラミングを学ぶきっかけになりました。2度目の参加では、偶然同じチームだった青野代表と知り合い、現在では会社のメンバーの一員となっています。様々なきっかけや出会いが生まれたので、参加して本当に良かったと思います。

Facilitator

会場からゲスト招聘、進行までを全面サポート このイベントを通じて、どんどん起業家が育ってほしい。

澤村 功夫 京都リサーチパーク(株) 営業部

起業を体験できるメリットのほか 人脈形成、新ビジネスのきっかけに

日本では東京以外で初開催となった京都。当社は第1回から会場提供、スポンサーをしています。私は

(株)青野氏の例や、東京から京都のイベントに参加してKRP町家スタジオを知り、気に入って入居していただいたり、様々な動きがこのイベントから生まれています。

京都の学生パワーから生まれる ユニークな事業創出を後押ししたい

Participant

イベントに参加してステップアップ 参加したおかげで大切な出会いと気づきを得て 次のステップが開けてきた。



サイエンス・サポーター(株) 代表取締役 青野 友親氏



サイエンス・サポーター(株) 三笠 齊輝氏

イベントで出会った エンジニアを思わずスカウト

二度の参加が様々な キャリアアップのきっかけに

詳しい内容はWEBでチェック! ▶▶



・成長企業支援部ブログ <http://www.krp.co.jp/sks/>
 ・町家日記 <http://www.krp.co.jp/machiya/blog/>
 ・産学公連携部 <http://www.krp.co.jp/sangaku/event/>

Newcomer



KRPエリアに入居された
新しい企業様のご紹介です。

KRP6号館



SCRAINS株式会社

高速、安全、安定、手軽、安価の5つの条件をそろえた全く新しいクラウド型VPNサービスSCRAINSの提供、拠点間WAN高速接続アプライアンスRAPICOMの販売を行なっております。



代表取締役 高場 稔
TEL : 075-754-7259
URL : <http://scrains.net>
MAIL : csg@scrains.net
業種 : IT(サービス)

KISTIC



コアフロント株式会社

歯科医療機器、歯科インプラント、周辺機器の開発・販売などのデジタル事業をはじめ、細胞培養関連製品、生体材料製品の開発・販売・研究支援などの再生医療事業、化粧品、美容関連機器の開発・販売などコスメ&ビューティー事業や機能製品事業、受託秤量サービス事業を行なっています。

代表取締役 畑江 和夫
TEL : 03-5579-8710 (本社)
FAX : 03-5579-8711 (本社)
URL : <http://www.corefront.com/>
MAIL : desk@corefront.com
業種 : 医療 / 健康 / 化学 / バイオ

KRP4号館 ITEC



CERES POWER

金属支持型燃料電池、燃料電池、次世代の燃料電池、燃料電池製品の共同開発。
Ceres Power Holdings PLC is a world leading developer of low cost, next generation fuel cell technology. Used in decentralised energy products our Steel Cells enable a change in the way homes and businesses generate their power, reducing energy costs, lowering CO2 emissions, increasing efficiency and improving energy security and reliability.

BUSINESS DEVELOPMENT EXECUTIVE
Steven Rogers
TEL : 075-748-9080
URL : <http://www.cerespower.com/>
MAIL : steven.rogers@cerespower.com
業種 : 機械 / 装置 / 器具

KRP地区ご入居者さま限定

あなたもKRP地区内で「サークル・勉強会」を作ってみませんか?

▶ サークル活動サポート申請受付中!

KRP(株)では、地区内交流の一環として、地区内で活動する各種サークルのサポートを行っています。現在、新サークルを募集中!こんなサークル作りたい、こんな勉強会を開催したい等、下記事務局までお気軽にご相談ください。新たなサークル・勉強会を通じ、KRP地区内で交流を深めませんか?



※サークル代表者は、地区内入居者さまに限らせていただきます。
※サポートを受けるには審査があります。

▶ サポート内容

活動費補助

活動PR

会議室提供

運動指導

など



現在活動中のサークルについては、WEBサイトからご覧いただけます。

KRP サークル紹介ページ <http://www.krp.co.jp/tabaneru/circle/>



お問合わせ
KRP(株) 東ねるサービス事務局
Mail : tabaneru@krp.co.jp
Tel : 075-315-8342

幅広い分野を見据えて 必要な技術活動の橋渡し。



Profile

京都府出身。同志社大学大学院(修士課程)修了。自動車用半導体関連事業に関わる中で必要となる技術を橋渡しする大切さを痛感。e-SYNC(株)を設立し、各種半導体とその応用システムの製品企画、開発、設計、製造、販売までトータルに支援する。

自動車応用を中心とした半導体の企画開発に関するコンサルティング。私の仕事を短くまとめると、そんな感じでしょうか。たとえば自動車の自動走行システムの開発において、人間工学はもちろん脳科学、認知科学など新しい領域との連携が

必要です。人間が自動車を運転する時、どっとう手順で情報処理されるのか?脳で行っていることと同じことをコンピューターで実現するにはまだ時間が掛かるし、できたとしても逆に人間と同じミスに陥る危険性があります。しかし今のコンピューターでも人間による処理の支援はできます。そこで、電装品メーカーさんや、半導体

メーカーさんと課題について議論をしながら、運転支援システムの進歩に向けて、新領域の知見を持つ人や企業との新たな連携を築くお手伝いをしています。こうした技術は日々進歩していますが、今日の技術と明日の技術がかけ離れていると、人間と技術の乖離が生じてしまいます。いかに人間に寄り添った技術にするのか、人間目線の技術評価方法の育成など、技術の黒子としてお手伝いの内容が広がる一方です。

まずは走り出してみる。もつと面白い、可能性を掴む。社名にあるe-SYNCは、同期する、という意味の、e-SYNCHRONIZE、の短縮形で、応用数学者ステイヴン・ストロガッツの本のタイトルから頂きました。人と技術、組織と個人の同期の取れた連携のお手伝いをしたいと言う想いを込めました。また、同期は脳の活動に見られる重要な現象であり、医療まで含めた幅広い分野を繋ぐ可能性にも想いは広がります。このKRP地区への入居を決めた最大の理由も、まさにそれ。最先端の研究、医療関係などさまざまな企業が入居されており、いろいろなネットワークを組めるという可能性に大きな魅力を感じています。子供の頃は電気工作少年でした。面白そうだと思えばコンピューターでも無線機でも何でも作っていました。実際にやってみてうまく行かなければ、軌道修正してさきと次の解を探す。良く言えば、臨機応変、悪く言えば、無計画。中期の目標やマイルストーンは立てるが、短期計画に厳密さを求めない質です。



KRP4号館 ITEC

代表取締役 村松 菊男
TEL : 075-874-4780
FAX : 075-874-4790
MAIL : kikuo.muramatsu@e-sync.biz
業種 : コンサルティング

e-SYNC 株式会社



自動車・産業分野を主な用途とした各種半導体・半導体応用システムの製品企画、研究、開発、設計、製造、販売に関する事業運営に関する問題及び技術上の問題の発見、改善、解決に向けたコンサルティング事業。各種半導体及びその応用システムに関する知的財産権の取得、管理、及び供与、売買、貸与等による運用事業。

企業情報

KRP地区開設25年を祝って 記念講演会・式典・交流会を開催



日時：2014年10月8日 場所：講演会 KRP1号館4階サイエンスホール／記念式典・交流会 アトリウム
主催：京都府中小企業技術センター・(公財)京都産業21・(地独)京都市産業技術研究所
(公財)京都高度技術研究所(ASTEM)・(一社)京都発明協会・KRP(株)

京都リサーチパークが誕生して25年。地区を一つの「まち」に育てていただいた多くの皆様をお招きし、新たな発展を誓って記念講演会・式典を開催、交流を深めました。

記念講演会 平尾誠二氏がラグビーを通じて 感じたリーダーに必要なもの

「人を育て、組織を動かすリーダーシップとマネジメント」と題して、素晴らしいキャプテンシーを発揮し、チームを数々の栄光に導いた、神戸製鋼ラグビー部ゼネラルマネージャー平尾誠二氏を招き開催。今回は長い現役時代の中から、恩師である山口良治監督率いる伏見工業高校時代を中心に、リーダーに必要なものは何かを語っていただいた。山口監督の優しさと厳しさの絶妙なバランスについて語りながら、「リーダーにはテクニカルな面の専門性だけでなくヒューマンスキルが必要で、人間の心の根幹をコントロールできるリーダーが求められている」「マネジメントとは心とシステム

の兼ね合いで、時に優しく、時に厳しく、感情の起伏を持たせることが大事」と軽妙な語り口でリーダー論を展開。最後に「感情に潜入するところまで大鈍(なた)を振っているか」と、強く問いかけることが大切だと語った。情熱あふれる平尾氏の語りに会場は熱く聴き入った。

式典 交流会 産学公の代表者を来賓に迎え 約250名の地区関係者が集い、交流

森内社長が25年の地区の活動を振り返りつつ、新しいテーマであるロゴマーク「イノベーション・ハブ」を紹介。「イノベーション創出競争が激化する時代に、皆様から信頼される、頼られるKRPでありたい」と挨拶。京都府や京都市などとベンチャー育成を目指す「京都における事業創出連携システム研究会」の立ち上げを表明した。地区開設の功労者である堀場雅夫氏をはじめ産学公の各代表者から提言も含めた祝辞の後、約250名が新たな発展を期して和やかに交流した。



1. 神戸製鋼ラグビー部ゼネラルマネージャー 平尾誠二氏
2. (株)堀場製作所 最高顧問 堀場雅夫氏
3. KRP(株)代表取締役社長 森内敏晴

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては健康やかな新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年はKRPにとって節目となる年でした。1989年の開設以来、国、自治体、産業界、大学を始めとする関係者の皆様、そして入居者の皆様に支えられ、当地区は25年を迎えることができました。改めて感謝申し上げます。

次の25年に向けて、当地区では「イノベーションハブKRP(=Innovation Hub KRP)」というコンセプトを打ち出しました。この地区が地域や世界と連携しながら、日本、そして世界へイノベーションを巻き起こす拠点へと更なる進化を遂げるために、最大限の努力を行ってまいります。

本年は干支である「羊」という字が「祥」(吉兆のきざし)に通じるため、縁起が良い年になると言われています。全社員、気持ちを新たに、当地区がより活気に溢れ、魅力的な「まち」と発展していく礎を、一丸となつて築いてまいります。どうぞご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この新しい年が皆様にとって、より佳き年となりますことを心から祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。



京都リサーチパーク株式会社
代表取締役社長 森内 敏晴

配送・停止・変更のご希望は、
右記内容を明記の上
krppress@krp.co.jpへ

配送 ①〒、住所 ②団体名 ③部署名 ④お名前 ⑤TEL/FAX ⑥メールアドレス ⑦「配送希望」 ※定期配送も可能です
停止 ⑧ご登録No.(封筒宛名ラベル右下) ⑨「配送停止希望」 変更 ①～⑥のうち変更箇所と⑧のご登録No.

vol.140
Jan
2015

KRP PRESS www.krp.co.jp/pub/index.html

○編集・発行／京都リサーチパーク株式会社
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134番地(ASTEM棟4階) TEL:(075)315-9333 FAX:(075)322-5348
○編集長／鈴木 和哉 ○取材・編集・デザイン・制作・印刷／株式会社情通レゾナンス ○配送管理／有限会社セクレタリアット

KRP News Mail 配信 毎月第2・4火曜配信
http://www.krp.co.jp/pub/maga.html

